

防犯情報



うそ電話詐欺被害を連続認知!

名義貸しトラブル解決名目(周南市) 80歳代、女性

犯人から「グループホームの入居権を譲ってほしい。名義を貸して欲しい。」と電話があり、それを承諾すると後日、「名義貸しは犯罪になる。警察に捕まらないために200万円必要。弁護士協会にも金を預けて欲しい。」等と言われ、現金を郵送したり、電子マネー利用権をだまし取られたりしたもの。



未納料金名目(下関市) 30歳代、男性

NTTファイナンスを名乗る男から電話があり、「有料サイトの未払い料金がある。電子マネーで払って欲しい。」と言われ、電子マネーで支払った後も、「あなたのスマホからウィルスがばらまかれて被害者がいる。示談金が必要だが、サイバー保険に加入すれば補償できる。」などと言われ、さらに電子マネーでの支払いや現金の郵送、口座への振込により1,412万円をだまし取られたもの。



サポート詐欺(岩国市) 80代、男性

パソコンでインターネットを使用中、突然「ウィルスに感染した」等と表示され、表示された連絡先に電話するとパソコンの復旧に必要な手数料等として電子マネーの購入を要求され、電子マネー購入後もエラー発生を理由にさらに電子マネーを購入させられ、同利用権をだまし取られたもの。



重要 注意 重要 注意 重要 注意 重要 注意 重要 注意 重要 注意

被害防止のポイント!

- ① 在宅時も「留守番電話設定」や「防犯機能付き電話」を利用して、電話の相手を確認してから電話に出る!
- ② 「宅急便で現金を送れ」は、詐欺の決まり文句!
- ③ 電子マネーの番号を聞き出そうとするのは詐欺犯人!



身近なところから「防犯力強化」を!

～みんなで、声掛けあって、被害防止～

(担当)
山口県警察本部
生活安全企画課